

第2次ふるさと向日市創生計画 令和4年度 取組及び目標 完了・達成一覧

計画 ページ	取組及び目標	令和4年度実績	所管
24	災害備蓄物資の分散 配備 ……配備箇所数 【H30:17か所 → R6:27か所】	完了 (R4) 北部・中部(市役所)・南部の防災拠点や、市内の避難所である市民体育館、及び各小中学校、コミセン、公民館等の28か所のほか、今年度オープンした市民会館、物集女城公園にも分散配備を行った。 【R4配備箇所数:30か所】	環境経済部

計画ページ	取組及び目標		令和4年度実績	所管
6	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …旧上田家住宅来訪者数 【R6:4,500人】	達成(R4) ↓ 継続	【国登録有形文化財旧上田家住宅】 旧上田家住宅来訪者 令和4年度 7,512人(令和5年3月31日現在) ・貸室利用者 138組 6,729人(令和5年3月31日現在。上記の内数) ・向日市制施行50周年記念旧上田家住宅アートギャラリー展 8月19日～11月3日:1,712人(上記の内数) ・向日市制施行50周年記念・向日市教育150年記念 絵画コンクール 2月21日～3月5日:737人(上記の内数)	教育部
9	顧客に愛される魅力的な店づくりへの経営支援 …経営指導数 【H30:1,400件→R6:H30実績比10%増】	達成(R4) ↓ 継続	向日市商工会経営支援員による事業者への訪問や窓口での相談を実施した。新型コロナウイルスの影響で、感染症発生前と比較して、問い合わせや相談が増加している。  経営指導数 R4実績数:2,317件(R3実績数:2,555件)  市内の小規模事業者が、持ち味を活かした経営が出来るよう、向日市商工会が行う経営改善普及事業に対して助成を行った。 ①市内小規模事業者の経営(事業)計画書作成支援 (作成件数 R3:205件→R4:106件) ②経営力向上や事業分野ニーズに応じたセミナー・講習会の開催 (R3:13回→R4:14回) ③事業所に対する各種補助金・計画認定申請の支援 (採択件数 R3:184件→R4:83件)	環境経済部
9	創業希望者へのきめ細かな支援 …創業件数 【H30:3件→R6:20件(R2～6累計)】	達成(R4) ↓ 継続	創業者に対する補助金の交付と、専門家の経営指導による創業支援を行った。 R4新規創業:9件(R3:10件、R2:4件)⇒R2～R4累計:23件	環境経済部
10	地元農産物の販路拡大と地産地消の促進 …向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進 【R3:売上額 約960万円→R6:R3実績比10%増】	達成(R4) ↓ 継続	地元農産物の販売促進及び地産地消を推進するため、向日市観光交流センターに常設の農産物販売所の充実を図った。 なお、令和4年度においては、年2回実施した「向日市おうえん割引クーポン事業」の効果により、大幅に売上額が増加した。 また、12月にはJA京都中央東向日支店の跡地を使用し、地元生産農家者による野菜直売会を行い、地元農産物の販路拡大に努めた。 売上額 R4:約1,300万円(R3実績比:約35%増)	環境経済部
10	耕作放棄地の防止施策や放置竹林対策の実施 …市民ボランティアによる竹林保全 【H30:未実施→R6:2箇所】	達成(R4) ↓ 継続	令和2年10月に発足した向日市竹林ボランティアにより、市が整備した適正管理モデル竹林2箇所に加え、寺戸大塚古墳付近の竹林について、引き続き、適正な整備に取り組んだ。 また、令和5年1月に農業委員会において、竹やぶの利用状況調査を行い、放置竹林所有者又は耕作者に対し、適切に管理するよう指導を行った。	環境経済部
17	幼児教育・保育のベストマッチを推進 …【待機児童0人を継続】	達成(R4) ↓ 継続	保育を必要とする2歳児について、就労等により家庭での保育が困難になる場合、幼稚園において一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備するため、保育を必要とする2歳児の預かりを行っている幼稚園に補助金を交付するなど、幼稚園と連携し待機児童対策に取り組んだ。 待機児童(4月時点) R1:24人 R2:10人 R3:3人 R4:0人	市民サービス部
17	子ども虐待の未然防止対策の推進 …家庭児童相談室の機能強化 【R1:虐待対応専門員未配置→R4:配置】	達成(R4) ↓ 継続	令和4年4月1日付けの組織改正により、これまで子育て支援課で所管していた家庭児童相談室の機能を拡充するとともに、ファミリーサポートセンター事業と子育てセンター事業を併せて所管換えし、本市の子ども家庭総合支援拠点として、専任の課長を置き、子育て支援課から分離した課として、子ども家庭課を設置した。保健師、保育士等の専門職を配置すると共に、児童相談所での勤務経験のある職員を配置し、虐待対応専門員として配置を行っている。	市民サービス部

計画ページ	取組及び目標	令和4年度実績		所管
17	放課後児童健全育成事業の推進 …【入会要件を充たす全ての児童の受入れを維持】	達成 (R4) ↓ 継続	全児童会で、入会要件を充たす児童を全て受け入れた。	教育部
17	乳幼児健診全対象者に子育てに関する支援を実施 … <u>乳幼児健診未受診者の面接割合</u> 【H30:72.2%→R6:100%】	達成 (R4) ↓ 継続	<u>令和4年度乳幼児健診未受診者の面接割合…100%(令和5年3月末現在)</u> 乳児前期健診…100%(未受診者0人) 乳児後期健診…100%(未受診者0人) 1歳9か月健診…100%(未受診者18人、翌月以降受診済・面接等対応済18人) 3歳6か月健診…100%(未受診者12人、翌月以降受診済・面接等対応済12人) 乳幼児健診未受診者に対しては電話による受診勧奨を実施。受診勧奨を実施しても未受診の場合は電話又は家庭訪問による面接を実施した他、必要に応じて家庭児童相談室、保育所と連携し、見守りを行った。	市民サービス部
18	特定保健指導の実施 … <u>実施率(向日市国民健康保険実施分)</u> 【H30:59.1% → R5:65%以上】	達成 (R4) ↓ 継続	特定保健指導対象者で教室、相談事業に参加されない方には、複数回、曜日や時間帯を変えて個別に家庭訪問を行い、保健指導を実施した。 <u>保健指導実施率79.9%(令和3年法定報告(令和4年10月公表))</u> 昨年度と同じ実施率で維持できた(令和2年度法定報告:79.9%)(国の目標値60%)。	市民サービス部
19	生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり … <u>住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数</u> 【H30:2か所→R6:18か所】	達成 (R4) ↓ 継続	高齢者の筋力・体力の低下を防ぐため、自宅で実践できる向日市オリジナルの介護予防体操「がんばり体操」の普及活動を実施した(ラジオ放送・動画公開・体操の実施指導等)。 新規集いの場4か所の立ち上げ支援と、既存の集いの場15か所の活動支援を行った。 <u>集いの場19か所(うち新規4か所) &lt;令和5年3月31日現在&gt;</u> また、高齢者の居場所づくりや生活支援体制づくり等について検討する協議体の会議を2月に開催した。	市民サービス部
19	認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 … <u>認知症初期集中支援チームの周知媒体数</u> 【H30:2 → R6:5】	達成 (R4) ↓ 継続	認知症に対する初期段階での早期発見、支援、家族の負担軽減のため、認知症初期集中支援チームが活動し、介護保険等のサービス利用に繋ぐことができた。 新規受付件数 6件、チーム員会議 12件 <令和5年3月31日現在> 認知症初期集中支援チームについて、「きょうとあんしんナビ」や「認知症ガイドブック」への掲載、パンフレットの配布、市広報、市HPに掲載し周知に努めた。 <u>周知媒体数 5つ &lt;令和5年3月31日現在&gt;</u>	市民サービス部
20	相談支援体制の強化 … <u>計画相談支援作成率</u> 【H30:100%→R6:100%】	達成 (R4) ↓ 継続	R4:100% サービス等利用計画・障害児支援利用計画作成率100%を維持した。 事業所が安定的に運営できるよう、相談員の報酬単価の見直しを国・府に対して要望した。	市民サービス部
20	地域での生活を支援する福祉サービスの充実 … <u>就労移行支援事業の利用者数</u> 【R1:11人→R6:15人】	達成 (R4) ↓ 継続	R4:23人 就労移行支援事業については、令和4年度の利用者数は23人(R3は30人)となった。 自立生活援助、就労定着支援、高齢障がい者に係る介護保険サービスの償還制度等のサービスは継続して実施している。 また、乙訓圏域障がい者自立支援協議会の就労支援部会の取り組みとして、庁内実習を実施し、2名(うち向日市在住者は1名)の受け入れを行った。 向日が丘支援学校の進路相談については令和4年度は16名(R3は6名)を対象とし、卒業後の就労移行支援事業を含む福祉サービスの紹介や手続きの案内などを行った。	市民サービス部

計画ページ	取組及び目標	令和4年度実績		所管
20	手話言語条例の啓発・推進 …事業所向けの啓発事業【H30:未実施→R6:実施】	達成(R4) ↓ 継続	R4:実施 市内の事業者に対して商工会を通じて、10月に障害者差別解消法の啓発チラシを700部配布し、3月に手話の普及・啓発を図るため、手話マンガや市の手話動画を紹介するチラシを700部配布した。 手話教室については令和3年度末に作成した動画を用いて学習を実施することができた。(12回開催/受講者のべ198人) 啓発用の手話動画については、「手話でふれあう向日市」全6本、「指文字表を作ろう」1本、「チャレンジつながる手話」11本、「聞こえない人のくらしについて学んでみよう」全10本の計28本を配信中。 (ろうあ者のコロナ対策用手話動画は4本配信中)	市民サービス部
21	地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数【H30:10事業者→R6:15事業者】	達成(R4) ↓ 継続	高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるよう見守りネットワークを構築し、地域での見守り体制を推進した。 協定事業者数 15事業者<令和5年3月31日現在>	市民サービス部
23	家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 …ごみ排出量【H30:531g/日・人→R6:490g/日・人】	達成(R4) ↓ 継続	家庭ごみの発生量抑制に関しては、「ごみの出し方・分け方カレンダー」の各戸配布や広報、ホームページによりごみ減量の方法や工夫を紹介するなど周知・啓発に努めた。また、古紙類の再生利用を推進するため、集団回収助成金の創設や古紙類回収拠点を開設した。また、市内で古紙類の集団回収に対応できる事業者の情報をホームページ上に公表した。 事業系ごみについては、本市の一般廃棄物収集運搬許可業者を通じて、店舗と住居が同一の小規模事業所等に対して、家庭ごみに混入せずに排出するよう周知・啓発に努めた。また、大規模事業所27か所に対しては、事業系一般廃棄物減量等計画書の提出を求め、排出抑制を促した。  【人口:57,105人(R3) → 56,889人(R4)】 【家庭系ごみ量:10,601t(R3) → 9,730t(R4)】 【家庭系ごみ/日・人:509g(R3) → 469g(R4)】 【事業系ごみ量:3,408t(R3) → 3,407t(R4)】	環境経済部
24	地域における避難所運営訓練の実施 …訓練回数【毎年1回実施】	達成(R4) ↓ 継続	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を、地域住民主体により2箇所で行った。 また、地域住民主体で避難所を開設していただけるよう、避難所開設の方法を示した動画を作成し、ホームページなどで常時閲覧できるようにした。	環境経済部
41	女性活躍推進事業の充実 …女性活躍センター団体等登録数【H30:21→R6:50】	達成(R4) ↓ 継続	向日市女性活躍センターあすもあを拠点として、参加者同士が交流を図り、その個性や能力を十分に発揮し、自分らしい女性活躍が目指せる環境を創り出すことができた。 また、今年度からの取り組みとして、スマホカメラ講座、チラシデザイン講座といった、子育て中で職を離れた方にも興味を持ってもらえるようなテーマを取り上げ女性応援セミナーを実施し、就労や社会復帰など社会と繋がる機会を提供することができた。 さらに、京都ジョブパークやマザーズジョブカフェと連携し、働きたいと考える女性を支援する出張相談の実施や自分の心に向き合うセミナーを開催し、様々な女性活躍の場を広げることができた。 R3:51 → R4:59(R5.3月末現在)	ふるさと創生推進部